

51. 小児外科における術後管理の問題点

田代重彦, 緒方 創, 横山 宏,
飯田秀治, 川村健児, 松清 央,
江東孝雄, 菊部喜一, 堀中悦夫,
山森秀夫, 針原幸男, 青柳 博,
山崎章郎 (千大)

当科における小児外科も年々重症例が増加し, 術前後の管理の工夫により救命率も向上している。重症腹膜炎では, 体液の移動による極端な hypovolemia と電解質失調の是正をはじめとする一般的抗ショック療法に加えて, 細胞エネルギー代謝のレベルから術直後より高カロリー輸液を施行し好結果を得ている。その他, 食道閉鎖症, 臍帯ヘルニアにつき管理の問題点を述べ, また小児外科管理上大きな位置を占める小児高カロリー輸液法の実際を概説した。

52. 甲状腺癌の臨床的, 組織学的検討

武田清一, 山野 元 (千大)
市川邦男 (千葉社会保険)
田那村 保

甲状腺癌につき臨床的, 組織学的に検討し報告した。乳頭腺癌, 嚢胞腺癌は発育が緩慢で, その手術成績は極めて良好である。組織学的に良性, 悪性の区別がつきにくいものも多く, また腺腫に微小癌の潜在することも決して少なくない。髄様癌は間質にアミロイドが存在し, しばしば褐色細胞腫などを合併する。未分化癌は極めて悪性で予後は全く不良である。分化癌より未分化癌に移行することもあるので注意を要する。